

ごみは焼却中心から 脱却を

減量・リサイクルに転換こそ

岡山市は、玉野市と久米南町との共同で可燃ごみの広域処理施設をつくります。岡南焼却場（南区豊成）を解体し、跡地に2026年度稼働で建設します。焼却能力は現在よりやや小さくなります。

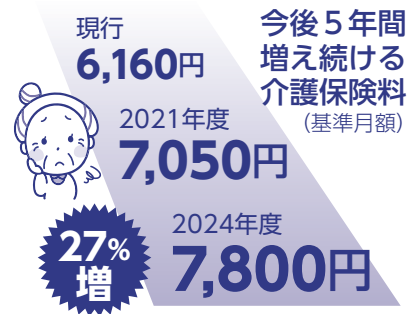
党市議団は、東部、当新田、岡南の3処理施設体制を見直し焼却施設を減らすこと、ごみの発生抑制とリサイクルの推進による焼却中心のごみ行政からの脱却を提案しています。

バス路線の拡充 事業者任せにするな

市が主体的に役割発揮を

市は路線バスの利便性向上の計画を立てています。「都心の運賃適正化（値上げ）」と、事業者任せだった割引を市が補助する「高齢者・障害者の運賃半額」は、2021年度中の実現に向けて事業者と市の協議が進められています。路線の重複を整理して新規路線に回す「バス路線の再編」は、9つの事業者がまとまらないことを理由に中断されました。

党市議団は、市が主導し事業者任せにせずバス路線を拡充すべきだと求めています。



第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の案が示されました。保険料案は基準額7050円で、今より890円の値上げ、さらにその後も上がり続ける方向です。党市議団は、基金の取り崩しや一般会計からの

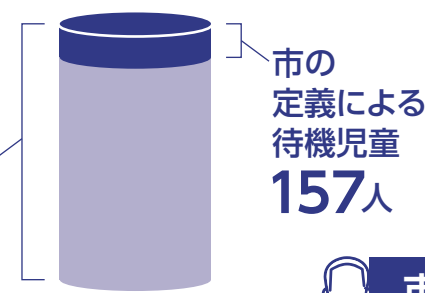
繰り入れを行い保険料軽減に回すよう求めています。実績のない事業の見直しも必要です。もともと経営難や人手不足が深刻な介護事業所をコロナ問題が直撃しています。党市議団は、介護報酬や従事者の賃上げ

への公費投入を抜本拡大するよう求めています。年寄りには長生きするなゆうことか！

介護保険料 大幅値上げを計画

岡山市は、昨年10月時点の待機児童を157人と発表しましたが、認可保育園に入りたくても入れない未入園児はまだ1197人います。大森市長は7年前の就任時に「希望園を3つ書いても落ちた人」を「待機児童」と自ら定義し直しました。しかし現在は、希望園3つ全部に落ちた上で認可外保育所や緊急一時預か

認可保育園に入りたくても入れない
未入園児
1197人
2020年10月1日現在



保育園落ちたのに「待機児童」じゃないの？



「待機児童」数が増えたら都市ブランドを落とす



り等の幹旋を断わった人を待機児童から外しています。市長は、待機児童数が多いことが、都市ブランドを下げるかと答弁しました。市長は、2年後には「待機児童ゼロ」にするとしています。数字は見せかけです。一方で、122の市立保育園・幼稚園を36の認定こども園に集約する事業は押し進められています。（表参照）

	こども園候補園	廃止・民営化される計画の園
北区	陵南幼(21)、巖井保、御野幼、野谷幼・野谷保、足守幼 or 大井保、庄内幼+庄内保(22)	清輝保、吉備西幼、吉備東幼、大元幼(24)、石井幼、三門幼、三門保、大野幼、牧石幼、牟佐保、津島保、横井幼、横井保、富原保、御津南保、宇垣保、福渡保、竹枝保、緑保、平津幼、桃丘幼、馬屋下幼、鯉山幼、吉備津保、加茂幼
中区	旭東保、幡多幼、富山幼、操南幼	三敷幼、浜保、旭東幼、平井幼、平井保、竜ノ口幼、財田幼、財田保、乙多見保、神下保、旭操幼、操明幼
東区	芥子山幼、平島幼、政田幼+開成幼(24)、西大寺保	可知幼、可知保、古都幼(21)、宿毛保、御休幼、浮田幼(21)、西大寺南幼+金岡保(24)、西大寺幼、豊幼+豊保(24)、雄神幼 ※幸島幼、角山幼は21年度から休園
南区	妹尾幼(22)、福田幼、浦安幼 or 芳泉幼、芳田幼、平福保、南輝保	曾根保、興除東保、東畦保、都保、六区保、七区保、彦崎保、芳明幼、平福幼、福浜幼、小串保

■は市がこども園化または民営化の方針を示している園で（ ）内は予定年度 下線は市が地元説明に入っている園

編集後記 Editorial note

年明けから寒波が押し寄せていますが、厳しいのは天候だけではありません。国民には「自助・共助」押し付け、コロナ感染拡大防止に無為無策、さらに75歳以上の高齢者には医療費の窓口負担を2倍に引き上げ、なんと冷たい菅政権か。国民の怒りと批判が渦巻いています。私たちの命とくらしを守るためには政治を変えるしかありません。今年は、遅くとも10月までには総選挙、市長選挙があります。コロナ危機を乗り越え、一緒に希望ある新しい政治をつくる年にしていましょう。

日程 Schedule

2月定例議会	2/16(火) 18(木) 25(木)～3/1(月) 26(金)午後 3/1(月) 2(火)～8(月) 9(火)～10(水) 15(月)	常任委員会 開会 会派代表質問 共産代表質問(田中のぞみ) 請願・陳情締切 個人質問 常任委員会 閉会
--------	---	--

議案への態度 For or against

賛否の分かれた 主な議案・陳情に 対する各会派の態度	結果	共産	自民市議団	公明	自民政隆会	創政会	市民ネット	一人会派※
議案 義務教育学校校舎(山南学区)の工事契約	○	×	○	○	○	○	○	○
路電駅前乗入工事への認可同意	○	×	○▲	○▲	○	○	○	○
陳情 種苗法改定2件(反対、慎重審議)	×	○	×	×	×	×	○	×
教育環境の充実3件(少人数学級実現、市給付型奨学金拡充、正規教員増)	×	○	×	×	×	×	○	×

▲自民2名、公明1名が退席 ※1人会派は4人(寺林綾乃/森山幸治/熊代昭彦/小川信幸 敬称略)

党市議団は64議案中 2議案に反対しました

党市議団は、山南学区の義務教育学校校舎を建設する工事契約と路面電車の岡山駅前広場乗り入れ認可同意に反対しました。また、種苗法改定反対や教育環境の充実を求める陳情に賛成しました。